

三重県内の道路交通量の推移（令和5年11月）

令和5年11月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、

7地点で増加しました。最も増加したのは津・伊勢でした。

1地点で減少しました。減少したのは伊賀でした。

○前年との比較

県内10地点のうち、

6地点で増加しました。最も増加したのは尾鷲でした。

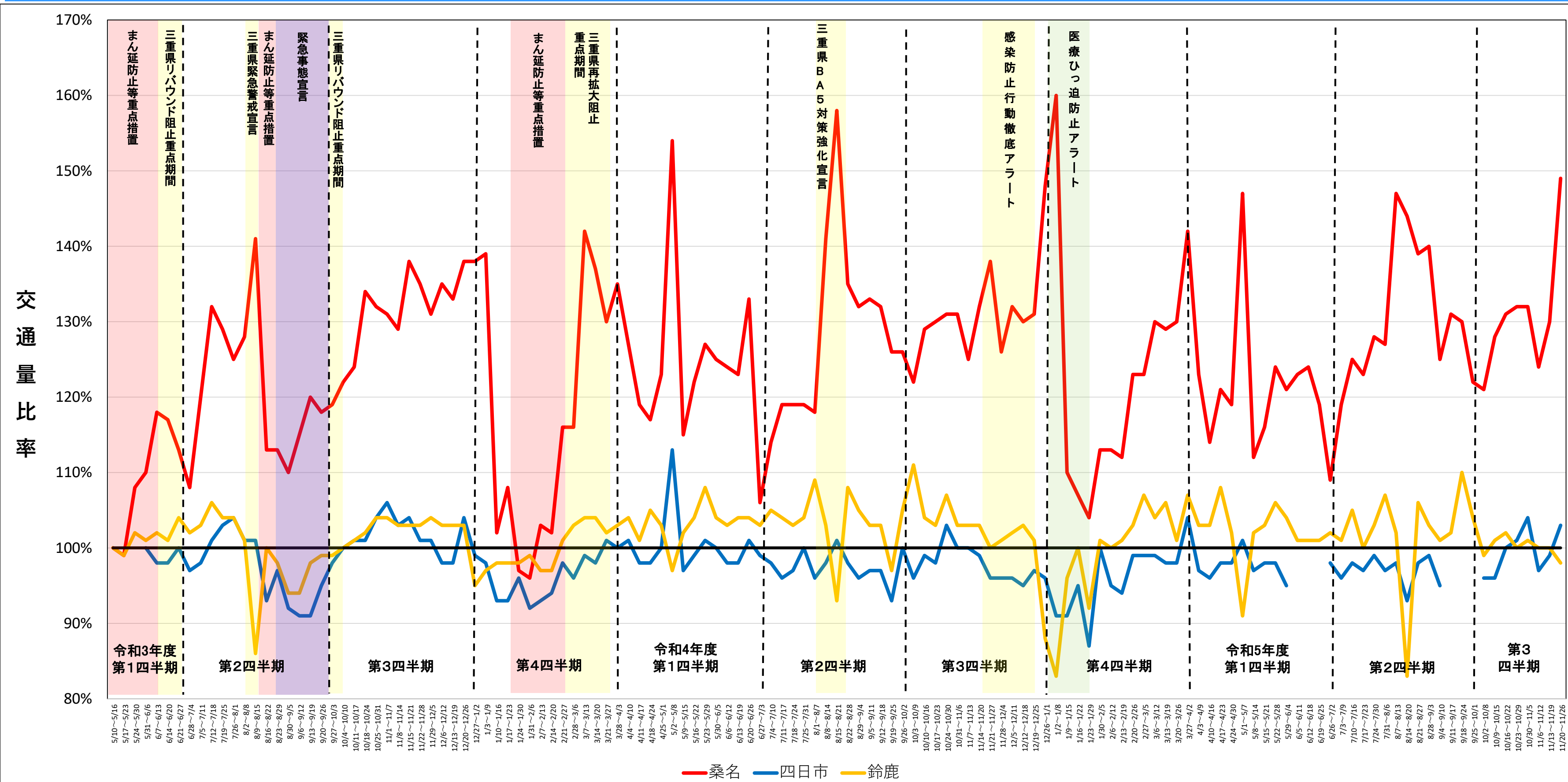
2地点で減少しました。最も減少したのは鈴鹿でした。

<県管理道路> 全車種・全日

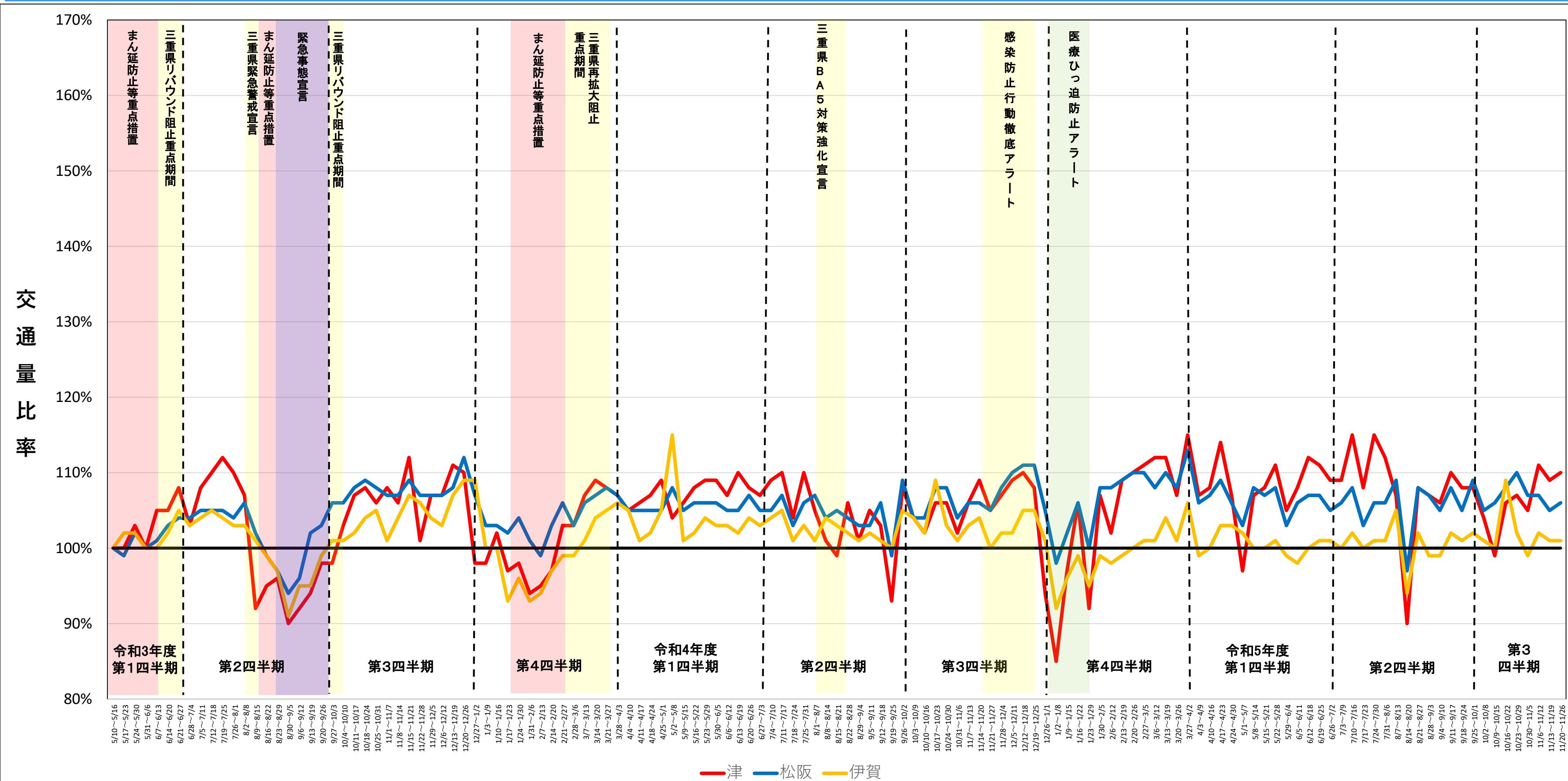
地域		設置箇所特性	前月比 (対 R5.10)	前年比 (対 R4.11)
北勢	桑名	観光地周辺	+4% ↗	+2% ↗
	四日市	観光地周辺	+2% ↗	+2% ↗
	鈴鹿	観光地周辺	±0% →	-3% ↓
中勢	津	IC周辺	+6% ↗	+3% ↗
	松阪	IC周辺	±0% →	+1% ↗
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+6% ↗	±0% →
	志摩	観光地周辺	+2% ↗	±0% →
伊賀	伊賀	観光地周辺	-1% ↓	-1% ↓
東紀州	尾鷲	IC周辺	+3% ↗	+5% ↗
	熊野	広域防災拠点付近	+1% ↗	+1% ↗

※各月の平均に対する増減としています。

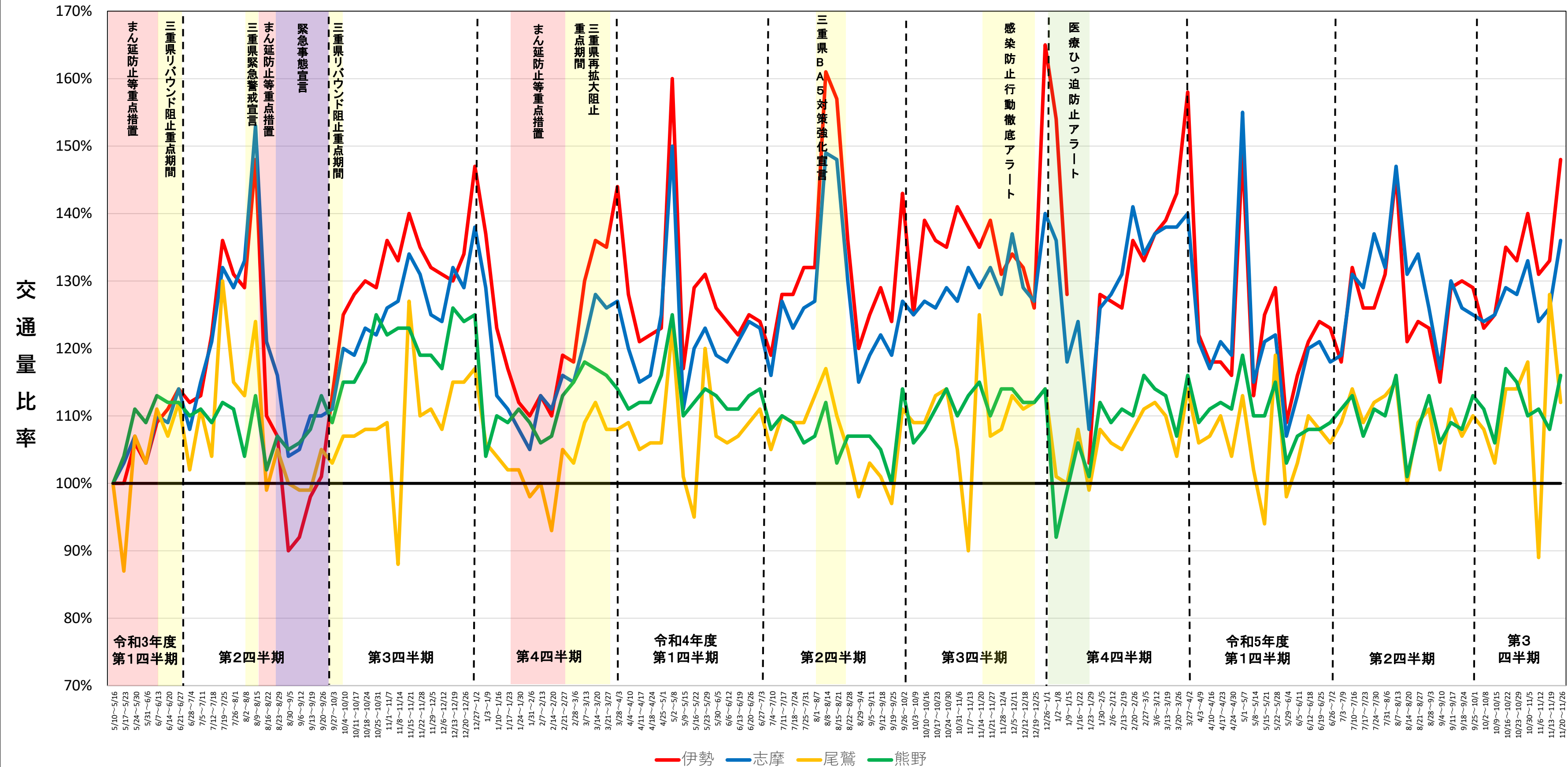
なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています